

2021年度 個人研究実績・成果報告書

2022年 4月 21日

| | | | | | |
|---|---|------------------|---------------------|------|-------|
| 所属 | 商経学部 | 職名 | 専任講師 | 氏名 | 松下 幸生 |
| 研究課題 | 中小の部品・製品メーカーにおける劣位性 —外注取引関係にある注文生産をしている企業に対する資源の依存性— | | | | |
| 研究キーワード | 中小企業 製造業 資源の依存性 下請 | 当年度計画に対する 達成度 | 4.当初の計画どおり研究が進まなかった | | |
| 関連するSDGs項目 | 9.産業と技術革新の基盤をつくろう | 該当なし | 該当なし | 該当なし | |
| <p>1. 研究成果の概要</p> <p>当初、学会報告と査読論文投稿をする予定だったが、いずれも実施できなかった。しかしながら、2022年3月から4月上旬にかけて、査読論文投稿に必要な原稿（初稿）を完成させるとともに、学会全国大会の報告申請を実施した。研究成果の概要は、端的に述べると次のとおりである。原稿（初稿）では「外注取引関係にある注文生産」をしている企業に対しても、資源の依存性3つの要因によって解釈できることを主張していることである。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>【論文（査読あり）】 該当なし</p> <p>【著書・論文（査読なし）】 該当なし</p> <p>【学会発表等】 該当なし</p> <p>3. 主な経費 デスクトップパソコンの購入</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等） 該当なし</p> | | | | | |
| (本文は <u>2ページ以内</u> にまとめること) | | | | | |